

広報 KASHIBA

かしば

2

2015.2.23
No.572

特集

教育を見つめる

香芝っ子の“今”

今月の表紙



校内には、子どもたちの元気な声が響きます。

写真は、三和小学校の4年生の授業中のようすです。先生の話をよく聞き、発言するときは手を積極的に挙げていました。



ひとの動き

—1月末日現在—

人口 78,280人(前月比-17人)
男 37,599人(前月比+3人)
女 40,681人(前月比-20人)
世帯数 29,622世帯(前月比-6世帯)



香芝検定

certificate examination for KASHIBA

聖徳太子の死後、その亡骸を叡福寺(大阪府太子町)の御廟まで運んだとされる「太子葬送の道」は香芝市内を通っており、毎年太子を偲んで法隆寺から叡福寺までを歩く「太子道(磯長ルート)をたずねる集い」が行われています。それはいつでしょう。

- ①2月22日 ②3月22日
③4月22日 ④5月22日

(答えは11ページにあります)

*第3回 香芝検定より出題

広がる!
香芝検定



▲1月31日(土)五位堂小学校で、香芝検定の特別企画として、親子で参加できる「めざせ!五位堂っ子博士 クイズ大会」が行われました。

CONTENTS

もくじ



もくじ 2

市政トピックス 3

中学校給食vol.3
給食センター建設に向けて

特集 4

教育を見つめる 香芝っ子の“今”

ふおと☆かしば 7

○第24回 香芝市マラソン大会

○石器づくりにチャレンジ!

○成年後見市民シンポジウム

住まう香芝 vol.23 8

鳴る?鳴らない?今すぐ確認しよう!

イキイキ!香芝っ子 10

未来を見つめる14歳

市民ペンリレー/ パパッと簡単朝ご飯 11

市ホームページでも広報かしばをご覧になれます。

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp>

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。

詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎76-7179

次回発行は、お知らせ版 **3月5日(木)** 広報かしば **3月23日(月)**

～中学校給食Vol.3～

給食センター建設に向けて

広陵町と協議会を設立

◆問合先 教育部学校教育課 ☎内線 4 4 1



中学校給食の実施に向けた これまでの流れと今後のスケジュール

平成24年7月 「香芝市立中学校給食実施検討委員会」を設置

平成25年1月 上記委員会より「中学校給食の実施はセンター方式」と決定され、香芝市長に答申される

▶平成27年2月 「広陵町・香芝市共同中学校給食センター協議会」を設立

平成27年4月 給食センターの設計開始

平成27年9月 給食センターの建設開始

平成28年4月からの実施を目指しています。

* 今後のスケジュールについては、あくまで現時点での予定です。

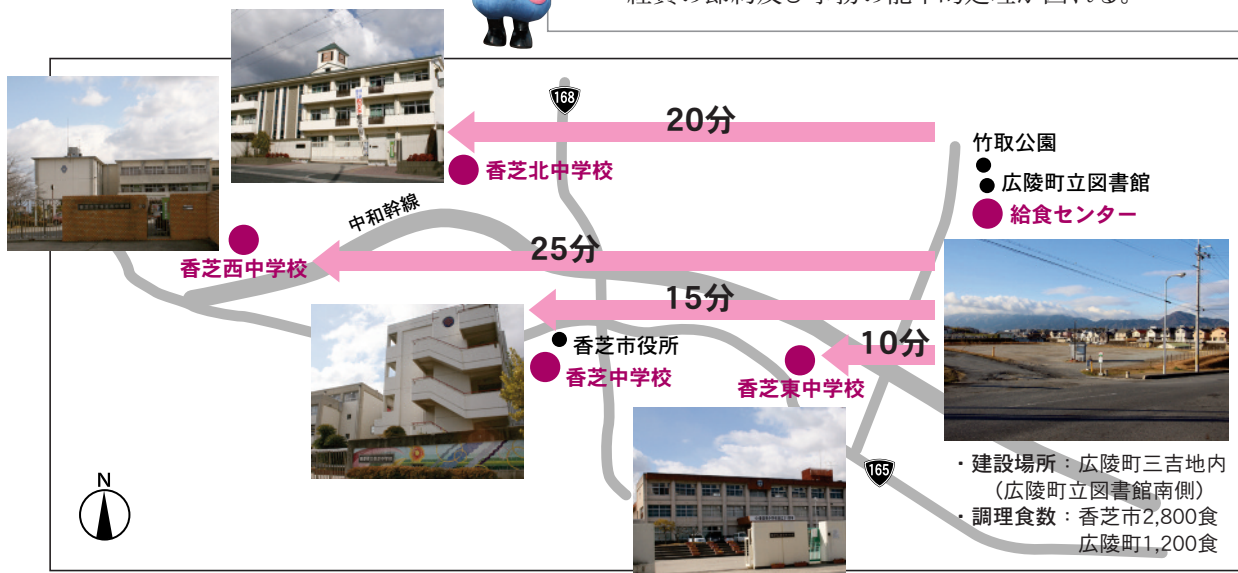
本市は、広陵町と共同で中学校給食を運営することを決定し、1月28日(水)に「広陵町・香芝市共同中学校給食センター協議会設置に関する協議書」の調印式を行いました。

これまで本市では中学校給食の実施に向け、市内に給食センターを建設する方向で準備を進めてきました。また一方で、広陵町においても給食センターの建設が決定されました。そこで両市町が共同で給食センターを建設・運営することのメリット・デメリットなどについて話し合いを進め、何度も検討を重ねてきました。その結果、両市町で協議会を設立し、共同で給食センターを建設・運営していくこととなりました。

調印式では、吉田香芝市長、山村広陵町長が互いに「子育て世帯の期待に応えていくため、連携して質の高い給食センターの運営を行いたい」と話し、固く握手を交わしました。

共同化のポイント

- ✓ 中学校給食における両市町の方針が一致している。
- ✓ 建設コストや運営コストを削減できる。
- ✓ 削減できた費用で、アレルギー対策や衛生管理などの安全性を更に高めることができる。
- ✓ 建設予定地と両市町のすべての中学校が半径6km以内にあり、30分以内で配送を行うことができる。【下図】
- ✓ 実際の運営は両市町の協議会を設立することで、経費の節約及び事務の能率的処理が図れる。



特集

教育を見つめる

香芝っ子の“今”

月
日
(
日直

人の役に立つ人間になりたい
Yes!



人の気持ちがわかる人間になりたい
Yes!



◆問台先 教育部生徒指導支援室 ☎内線 4 1 5

「生きる力」の育成

今教育で求められているのは何か。変化の激しいこれからの社会の中で子どもたちには、「生きる力」を育むことが求められています。

基礎・基本の定着を図り、それらを活用する力「確かな学力」。正しく判断し、行動する力「豊かな人間性」。体力向上に向けて、進んで運動に取り組む力「たくましい心身」。これらをバランスよく身に付けることで子どもたちは「生きる力」を培っていきます。

香芝の子どもたちの力はどうでしょう。か。「平成26年度全国学力・学習状況調査」の結果から、香芝の現状と特徴を読み解き、教育について見つめます。

なお、調査の詳しい結果分析は市ホームページで公開しています。

香芝っ子の学力

「平成26年度全国学力・学習状況調査」(実施概要は右下)のうち、教科に関する調査から、次のようなことが見えてきました。

本市の各教科の平均正答率は、平成25年度調査に引き続き、小・中学生ともに全国および奈良県の平均正答率をすべてにおいて上回っていました。このことから、学習内容をお

全国学力・学習状況調査

- ◆実施日 平成26年4月22日
- ◆対象 小学校6年生：910名
中学校3年生：834名

◆調査事項

①教科に関する調査

小学校：国語(A・B)・算数(A・B)

中学校：国語(A・B)・数学(A・B)

*Aは「知識」、Bは「活用」に関する問題

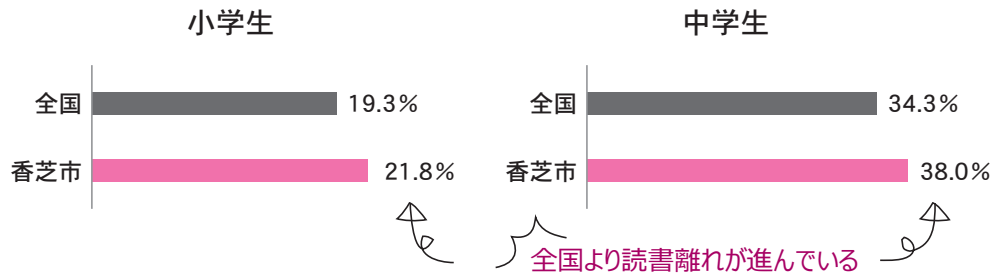
②学習意欲や生活習慣などに関する調査
アンケート方式による質問

おむね理解できていることが分かります。

その中でも、特に小学生では算数が、中学生では数学が、全国平均より大きく上回る結果となりました。また、算数・数学への興味・関心も高く、算数・数学の勉強が好きと答えた割合は、県の平均を大きく上回っていました。

香芝っ子の現状

Q. 家で平日どれくらい読書をしますか？
→「全くしない」と答えた小・中学生の割合



理解はしている、だけれど…

小・中学生ともに香芝っ子たちは、全国平均を上回る学力をもっています。一方で、「自分の考えを説明したり、文章に書くことは難しいか」という質問に対し、「難しい」と感じている子どもは、全国平均より高くなっています。理解はしている、だけど表現することは苦手という子どもが多いことがうかがえます。

国語では、自分の考えや資料から伝えたい内容を書くこと、要旨をまとめることに対し、難しいと感じています。算数・数学では、筋道を立てて言葉や式を用いて記述する、説明することに対し、難しいと感じています。これは、暗記などの基礎・基本の定着はできているが、「なぜそうなるのか」「なぜそう思うのか」という本質的な部分の探求に関心、理解が低くなっていると考えられます。

また、小・中学生とも「家で平日、読書を全くしない」と回答した子どもは全国平均より高く、読書離れがうかがえます。【上部のグラフ参照】

文章に触れることは、語彙の獲得、文章を理解する力、そして、表現する力を養う機会となります。書くこと、自分の考えを表現することへの苦手意識は、読書離れも一つの要因といえます。

PICK UP

体育で言語活動？！

旭ヶ丘小学校では、体育の授業に言語活動を取り入れています。見本を見せるだけでなく、「ピーン、パッ、ピタ」などの動きを表す擬態語なども用いて、教員が指導しています。そして、子どもたち同士でアドバイスをする活動を設けます。授業の終わりには、学習カードに自己評価とグループ内で改善点を書き込み、その日の学習を振り返るようにしています。

学習面で、求められているもの
言語活動の充実

書くこと、表現することに対しての苦手意識の克服には、言語活動の環境作りが必要とされています。

そこで、市内の小・中学校では、さまざまな言語活動を普段の授業に取り入れています。自分の意見をまとめ、文章化して発表する、また、グループで調べものをしたり、話し合う場を多くとるなど、さまざまな活動を通して、表現力を身に付けることに努めています。

足をパッと開くねんで



子どもたち同士で動きをアドバイス！

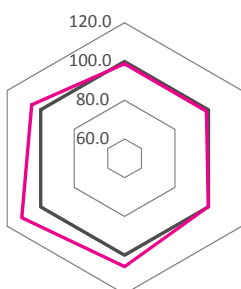


ホワイトボードにポイントとなる動き、言葉を表示

読書に関しては、学校では、読書タイムを設けたり、図書室を利用した授業を行ったりし、読書に親しむ取組を進めています。家庭でも、新聞を読むなど、読む習慣をつけるように、根強く指導していく必要があります。今後これら取組を行い、子どもたちの「確かな学力」「豊かな人間性」へとつなげていかなければなりません。そして、言語活動の充実が求められる現在、各家庭においても子どもとの会話を増やしていくことも大切です。

中学校

朝食を毎日
食べている



家族と学校での
出来事について
話す

平日に学校以外の
場所で2時間以上
勉強している

平日にテレビゲームを
するのは2時間未満

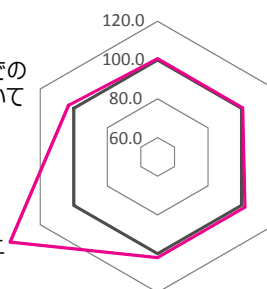
毎日、同じくらいの
時刻に寝ている

毎日、同じくらいの
時刻に起きている

家族と学校での
出来事について
話す

平日に学校以外の
場所で2時間以上
勉強している

朝食を毎日
食べている



毎日、同じくらいの
時刻に寝ている

毎日、同じくらいの
時刻に起きている

平日にテレビゲームを
するのは2時間未満

PICK UP

地域の学校で連携

真

美ヶ丘東小学校・真美ヶ丘西小学校・香芝東中学校・香芝高校では、地域をよりよくしていこうという「地域ぐるみで取り組む小・中・高校生規範意識醸成事業」を実施しています。

子どもたちが、みんなでやってみたいことを話し合ったり、高校生が小学校・中学校に出向き、一緒にあいさつ運動を行ったり、地域の祭りに参加したりしました。また、真美ヶ丘東幼稚園と交流を深めたりと、地域の園・学校同士でしっかり連携しています。

放課後に近鉄五位堂駅
前で募金活動を実施



美術部から手作り看板
を園児へプレゼント



ありがとう！

生活習慣・考え方

では、生活面やいろいろな意識についてはどうなことが見られるでしょうか。

毎日朝食を食べる、同じ時刻に起床・就寝するなどの基本的な生活習慣は、ほぼ確立しており、家族とのコミュニケーションもとれています。

また、平日に2時間以上勉強している(塾を含む)子どもたちも全国平均を上回り、学校以外でもしっかりと勉強をしていることがうかがえます。

「人の役に立つ人間になりたいか」

「人の気持ちがわかる人間になりたいか」という質問に肯定的に答えた割合は、全国平均を上回っていました。【4ページ上部のグラフ参照】

また、昨年度の調査では、住んでいる地域の行事への参加率が低いという結果が出ましたが、今年度は、昨年度より参加率が高くなっており、地域への関わりが少し改善しました。学校では、家庭や地域と連携し、協働していく「コミュニケーション協議会」を組織し、学校・子どもたちが地域の一員であることを認識し、地域との関わりを深めていく機会を作っています。

体力づくり

文部科学省が小・中学生を対象とした「全国体力・運動能力調査」を実施。県の中学男女総合は前年度の42位から23位へ、また、小学男女総合も前年度の29位から25位に改善しました。

本市では、体力向上を図るため、テーマを設定し、研修や研究を行っています。市内の教師はもちろん、県内または県外の教師も集まり、意見を交換する場を設けています。また、中学校の教師が小学校に出向き、スポーツテストの支援を行うなど連携をしながら子どもたちの体力向上に努めています。



研究会の様子

市教育委員会では現在、「学力・学習意欲の向上」「体力の向上」「規範意識の向上」についての取組を推進しています。言語活動の充実を図る授業の研究、また、幼児期からの運動習慣の定着、そして、市内の幼稚園・小学校・中学校では、毎月25日を「ニコニコあいさつの日」としたあいさつ運動を行っています。

学校と家庭、地域が連携し、子どもたちが健やかに育ち、安全で安心な地域社会づくりを進めていきます。

ゴール目指して

第24回 香芝市マラソン大会

1月18日(日)、真美ヶ丘東小学校を会場にマラソン大会を開催しました。当日は天候にも恵まれ、1,083名のランナーが沿道から多くの声援を受け、緑豊かなコースを駆け抜けました。

ファミリーの部に参加したランナーは「子どもと一緒に走ることが、こんなに楽しいもののだとは思いませんでした」と笑顔で話しました。

見事、第1位でゴールを切った皆さんは下記のとおりです。



部 門		男 子	女 子
3 k m	小学校低学年 (1・2年生)	川勝 直生 1 2 分 1 9 秒	大石 天 1 3 分 2 3 秒
	小学校中学年 (3・4年生)	大内 陽仁 1 1 分 1 6 秒	縄田 雅 1 3 分 0 5 秒
	小学校高学年 (5・6年生)	松井 亮汰 1 1 分 0 8 秒	松浦 碧 1 2 分 1 6 秒
	一般 (中学生以上)	赤木 誠五 9 分 3 3 秒	増井 彩月 1 0 分 4 2 秒
5 k m	一般 (中学生以上)	不二 黎人 1 6 分 2 8 秒	羽田 媛乃 1 7 分 1 4 秒
	一般 (高校生以上)	西川 諒 3 2 分 3 4 秒	稲垣 水美 3 9 分 3 1 秒

*参加者の結果は、総合体育館ホームページに掲載しています。
(<http://kashiba-general-gym.jp/>)

頑張れ！香芝っ子！！



小学校高学年の部の上位入賞者は、3月7日(土)に馬見丘陵公園(河合町)で開催される「第10回市町村対抗子ども駅伝大会」に本市代表として出場します。



2万年前にタイムスリップ 石器づくりにチャレンジ！

1月25日(日)、二上山博物館で「二上山アドベンチャー教室」を開催しました。今回のテーマは、旧石器時代の人々の石器づくりに挑戦です。

石器の材料となるのは、二上山が一大産地のサヌカイトです。いざ、河原石で叩き割り始めたものの、ナイフ形石器づくりの工程はとても難しく「この技術を生み出した昔の人はすごい」と、参加者は驚いていました。

より豊かな老後を送るために

成年後見市民シンポジウム

1月30日(金)、ふたかみ文化センターで市民シンポジウムを開催しました。このシンポジウムは、市と公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートが、成年後見制度への関心と理解を深めるために開催したもので、約250人のかたが参加しました。

ベストセラー作家の坂岡洋子さんの基調講演をはじめ、寸劇で学ぶ成年後見制度の講座など、老後の生活に向き合いライフスタイルを見いだすためのヒントが数多く示されました。



鳴る？鳴らない？

今すぐ確認しよう！

もしもの火災から命を守ろう！の巻



住宅用火災警報器

電池切れしていませんか？

住宅用火災警報器は、平成16年の消防法改正により、すべての住宅に設置が義務付けられました。警報器の寿命は機種によって異なりますが、おおむね10年程度といわれており、そろそろ交換時期がきている可能性も考えられます。正常に作動しなければ、守れるはずの命も守ることができません。今一度、確認しましょう。

1 正常に音は鳴りますか

定期的（目安は1か月に1度に、火災警報器が正常に鳴るかどうかテストしましょう。テスト方法は機種によって異なりますが、「本体のひもを引く」「ボタンを押す」などにより、簡単にこなうことができます。

万が一、音が鳴らない場合は、次の2、3を確認するとともに取扱説明書もご覧ください。
*初めて警報器を設置したときや、長期間家を留守にしたときなどにも行ないましょう。

2 電池切れではないですか

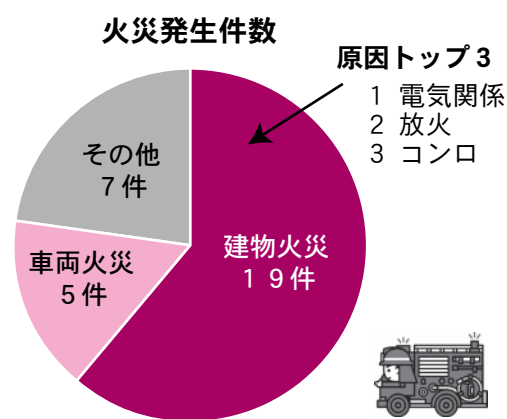
乾電池タイプは、電池の交換が必要です。電池が切れそうになったら、音

3 本体にも寿命があります

本体もセンサーなどの寿命により交換が必要です。10年を目安に交換しましょう。

4 日ごろの手入れも忘れずに

本体にホコリやクモの巣などが付いていると、煙を感じにくくなったり、誤作動することがあります。乾いた布で拭き取りましょう。（シンナー・ベンジンなどは使用しないでください）



火災
平成26年中の火災発生件数は31件。本市では、建物火災が最も多く、その原因としては電気機器などからの出火が主なものでした。その他、全国的にはコンロが原因による火災も多く発生しています。

昨年1年間の火災・救急の状況

平成26年1月から12月の香芝市での発生件数は、火災が31件、救急が2,806件でした。



3月1日～7日は春の火災予防週間

「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」(平成26年度全国統一防火標語)

[期間中に実施する予防活動]

■今年度は平野地区、尼寺地区の家庭を訪問し(午前中を予定)、防火の話をします。また、住宅用火災警報器の設置状況も調査します。

■消防自動車などで、市内一円の防火パトロールを行ないます。

■女性消防団と連携し、大型店舗で啓発グッズを配布しながら、皆さんに火災予防を呼びかけます。

これからは、1年の中でも火災の多い時季です。
火災を未然に防ぐために、予防対策の徹底を!

あわや大火災に…

設置していたから助かった

その1!

1階台所で、鍋に火を付けたまま隣の部屋で寝込んでしまい、警報器の音に気づいて事無きを得た

その2!

1階台所で、鍋に火を付けたまま忘れて外出し、隣人が警報器の音に気づいて119番通報した

その3!

2階の階段に設置された警報器が鳴り、1階にいた居住者が気づき事無きを得た

その4!

子どもの火遊びにより出火、就寝中の夫が警報器の音で目を覚まし、消火できた

その5!

タオルが蚊取り線香に接触したため出火、隣人が警報器の音に気づいて119番通報した

これらは、実際に起こった事例です。全国で、警報器を設置していたことで「大きな火災にならずに済んだ」「命が助かった」という事例がいくつも報告されています。



おじいちゃんの家も
みんなで確認!

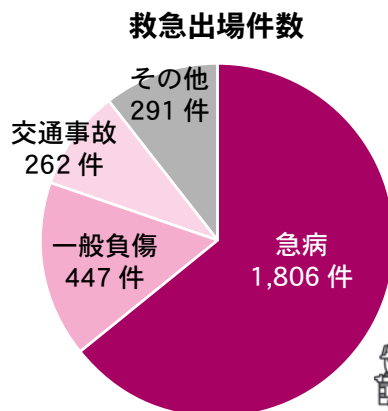
まだまだ低い設置率

昨年、市内100件の家庭を対象に設置状況を調査したところ、設置しているのは61件でした。事例にもあるように、もしものときに守れる命を守ることができるよう、必ず設置してください。また、警報器が鳴ったときに必要な行動についても、家族でよく確認しておきましょう。

警報器は、火元から出る煙や熱に反応して、火災が起きていることを私たちに知らせ、早期発見・早期避難を促すものです。鳴っていることに気づいたら、すばやく消火し、消火できないときにはただちに避難して周囲に知らせるとともに、119番通報してください。

救急

救急出場件数は2,806件で、そのうち搬送されたのは2,665人。平成16年以降、増加傾向にあります。急病による救急出場では、高齢者(特に一人暮らしや老夫婦世帯)が入浴中に倒れ、救急要請となったケースが多くありました。



救急車の出場 10年間で28%増加

救急出場件数は、この10年間で約28%増加しています。搬送されたかたのうち約4割が入院を必要としない軽症でした。軽症での救急車の利用は、一刻を争うかたへの対応を遅らせ、救命率に悪影響が出るおそれがあります。いざというときの安心のために、救急車の適正利用にご協力ください。

未来を見つめる 14 歳

－中学校2年生の職場体験学習－



中学生の現在！ なりたい職業ランキング

男子

1. サッカー選手
2. 教師
3. プロ野球選手
4. ゲームクリエイター
5. 公務員

女子

1. 美容師
2. 看護師
3. 教師
4. パティシエ
5. イラストレーター

* 香芝西中学校の2年生
にアンケート

市内4つの中学校では1月～2月にかけて、勤労観・職業観を育て自身の将来について考える力を育成するために、『職場体験』を校外学習に取り入れています。香芝西中学校では1月22日と23日の2日間、2年生132人が45か所の事業所で、大人と同じ仕事にチャレンジしました。

当日、生徒たちは自宅からそれぞれの『職場』へ向かいました。飲食店・小売店・美容院など、職種や業務内容はさまざまです。戸惑いながらも業務の説明に熱心に耳を傾け、初めての仕事に一生懸命取り組みました。教室を飛び出した実際の現場には、「見えないところでこんな仕事もしているんだ」「やってみるととても難しかった」と驚きや発見がたくさんありました。

この2日間で生徒たちは、職場の人や地域の人と積極的にコミュニケーションを図り、信頼関係の大切さや仕事の喜びを学んだのではないだろうか。少し大人に近づいた生徒たちの瞳は自信に満ち、生き生きと輝いていました。

生徒たちの成長を見守ってきた学年主任の吉川裕介先生は、次のように話してくださいました。「職場の人たちの情熱や責任感を感じたりと感ずることができたはず。感謝の気持ちを忘れずに、この体験を将来への道しるべにしてくれたらと思っています」

感想を
「川柳」にしてみました

接客は
大きな声で につこりと
(文具店)

「お姉ちゃん」
頼られている うれしいな
(保育所)

洗い物
やってもやっても また来たよ
(料理店)

この体験
生かして夢を 叶えるぞ
(福祉施設)

立ち仕事
想像超えた 大変さ
(弁当屋)

子どもたち
一緒にいると 若返る
(保育所)

真剣に
働いていた かつこいい
(道の駅)

「ありがとう」
その一言で がんばれた
(保育所)

おんぶして
後ろを見ると 大行列
(保育所)

手の甲が
黒くなるまで がんばった
(博物館)

仕事をし
食べるごはんは おいしいな
(料理店)



和して同ぜず

和田雅徳さん

前回、中野さんの文章の中に、恩送りという言葉がありました。僕は、香芝に生まれ育ち香芝で仕事をしています。働きだし16年経ちますが、家庭を持ち、子どもが生まれ、だんだん恩送りの意味が解ってきた気がします。消防団の活動や地元の祭り、ふれあいフェスタなど、先輩方が忙



しい中、熱心に活動されるのは、その前の世代からもらった恩を次の世代に返す恩送りという、日本的な精神からきているのだと思います。

香芝市にいろんな団体があり、多様な活動をされている中の、僕はいくつかの団体に所属しています。集団で行動する中で大切にしている心得があります。論語の「君子は和して同ぜず、小人は同じて和せず」です。和とは、和音の「ド・ミ・ソ」のように一人一人がそれぞれの音を主張して、その音がうまく混じり合うことで心地よい音に変わります。これが和です。同は、和と同じように思えますが、和には主体性があり、自分というものをしっかりと主張します。でも同には主体性はありません。自分の意思とは関係なく他人の意見に合わせる。言い換えれば、「他人の機嫌をとる」といったような意味が同です。

僕が参加する中にも、和と同の団体が存在します。やはり活気があるのは、和を大事にする団体です。

次回は高垣さんにリレーします。

香芝検定のこたえ ①

いかるがのみや こうきよ
斑鳩宮で薨去された聖徳太子亡骸は、
あなほべのはしひとのひめみこ
母穴穂部間人皇女が眠る河内磯長の叡福寺にある御廟に運ばれたと伝えられていることから、ご命日である毎年2月22日に「太子の日」として太子像とともに太子の生きた時代に思いをはせつつ、磯長ルートを歩いています。

☆編集後記☆

まだまだ寒い今日この頃。私は、毎朝ぶるぶる震えながら通勤しているのに対し、子どもたちは元気で楽しそうに登校しています。私も昔は、寒くても外で遊んでいたのになあと・・・「子どもは風の子、大人は火の子」なのでしょうね。

今回の特集で、学校へ取材に行く機会がありました。やはりそこでも子どもたちは元気いっぱい!! その姿を見ると、癒されました。子どもたちから元気を分けてもらい、学校に行く前と後では、どこか体も温まった気がしました。

〈誠〉

パパッと簡単
朝ご飯♪

No.23

鶏ひき肉を加えて
旨みとコクを!



大根のうすくず煮

煮物は濃いめのだしを使うことで、調味料がおさえられます。材料以外に、残り野菜を使ってもオッケーです!
(1人分74kcal)

【材料(2人分)】

大根…150g
にんじん…50g
生しいたけ…30g
鶏ひき肉…30g
グリーンピース(冷凍)…20g

だし汁…3/2カップ
塩…小さじ1/3
みりん…小さじ1
おろししょうが…少々
片栗粉…小さじ2
水…小さじ2

【作り方】

- ①大根は2cmの角切りにする。にんじん・生しいたけは、大根より小さい角切りにする。
- ②鍋にだし汁を温め、①を入れて煮立ったら火を弱めて5～6分煮る。塩・みりん・鶏ひき肉を加えてほぐす。
- ③アクを取り、野菜が柔らかくなったら、おろししょうがとグリーンピースを加え、水溶き片栗粉でとろみをつけて、できあがり☆

*レシピ協力：香芝市食生活改善推進員協議会

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。みなさまのご提供をお待ちしています。

詳しくは、市役所秘書広報課までお問い合わせください。

☎76—2001(内線304)



現在のようす

香芝中学校(航空写真)

昭和37年
(1962年)

高谷さん(磯壁)提供



いにしえ
古のかしばへタイムスリップ
今昔アルバム

広告

広告

広告

広告